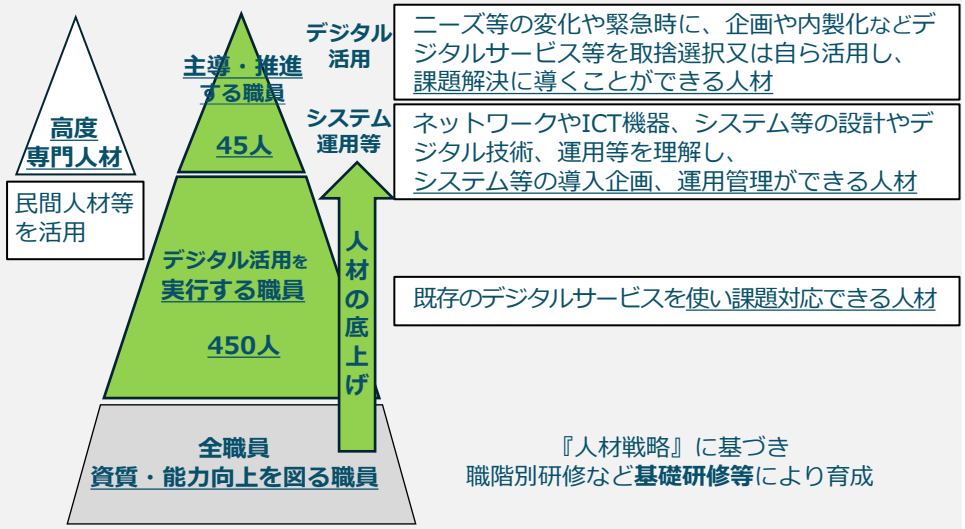
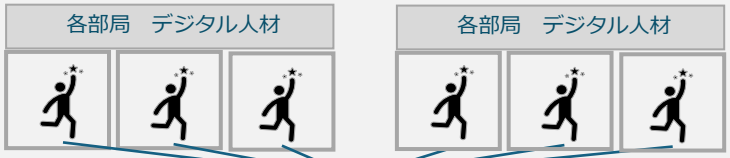
デジタル人材育成プランの概要

✓ デジタル活用やシステム運用等を主導・推進・実行する、デジタルガバメントを推進できるデジタル人材を育成する　目標年度：令和9（2027）年度

✓ ①**スキルや研修の明示**、②**研修履歴等の記録**、③**デジタル人材育成コミュニティの整備**、④**所属長等**によるスキル把握や能力向上の**働きかけ**により計画的・組織的に育成・底上げを行う



☞ デジタル人材としてステップアップする意欲のある各部局の職員が、 ③**集中的に学習し、スキルアップできる環境「デジタル人材育成コミュニティ」を整備**し、デジタル人材の更なる底上げを行う



③「デジタル人材育成コミュニティ」

情報共有・協働	研修・ワーキング
意欲のある職員同士が情報共有し、共に高めあう場を提供することで、意欲・能力の維持向上と負担感・孤立感の減少を実現	集中的な研修による短期間でのスキルアップ、ワークショップ・アイデアソン等での相互の知識補完による学習効率の向上、関係性構築を実現

☞ ①**スキルマップや研修項目を明らかに**（メニュー化）し、②**研修の受講状況を管理・把握**するデータベースを構築。デジタル人材の**自己評価**や研修履歴、知識の取得状況など、④**所属長等**によるスキル把握のうえ、ステップアップやコミュニティへの参加の**働きかけ**を行う

【スキルマップ 例】

項目	①スキル	内容	全職員	実行	主導/S	主導/D
マインド	自治体DX基礎	自治体DXの定義や実現に必要な手法や事例を理解している	●	●	●	●
	自治体DX	自治体DXの定義や実現・推進に必要な手法について説明ができ，実現のための技術に何があるか理解し業務にいかしている		●	●	●
	BPR	業務プロセスの見直しと再構築のため、業務の見直しの重要性など、BPRの基本的な知識と考え方を理解している	●	●	●	●
	プロジェクト管理	システム構築・更改に向けた円滑なプロジェクト推進のため，計画策定や進捗管理等プロジェクト管理の考え方や手法を理解し実践している			●	
	戦略・企画	主導者・推進者として自治体ＤＸ推進にかかるプロジェクト等を企画・立案し、関係者と連携して業務を推進している				●

【研修項目 例】

①研修項目（実行する職員）

各部局	デジタル関連部局
・デジタル活用による社会課題解決推進（動画2h） ・DXによる政策推進（動画4h） ・RPA,BIワーク（対面3h）・生成AI基礎（動画2h） ・個人情報保護、システム監査（動画各4h） ・データ利活用アドバンス（動画2h） ・UI/UXデザイン中級、デザイン思考（動画等2h） ・システム、クラウド、調達・委託管理（動画2h） or ・デジタルリテラシー（リモート50h）　＋　On-JT	・左記研修 ・自治大学校研修 ＋　On-JT 【システム運用等主導・推進候補者】 ・運用、保守委託（動画4h） ＋　On-JT

自己評価シート
コミュニティ参加・ステップアップの際

②研修履歴管理データベース

自己評価、研修状況の**④所属長等**による把握 ➡ ステップアップへの**働きかけ**

基礎研修（受講→修了）　応用研修（受講→修了）　専門研修（受講→修了）

☞ 高度な専門知識を有する人材や**デジタルスキルを一定のレベルで保有する職員を雇用**し、スキル等の還元などデジタル人材育成を補完する

- ☞**特定任期付職員・副業人材採用**
- ☞**事務職員デジタルコース等による採用（検討事項）**
- ☞府・NATS・北摂等での**人材シェア（検討事項）**